



<各教科等で育成を目指す資質・能力と関連を重視する情報活用能力>

枠内…上段（各教科等で育成を目指す資質・能力）、下段（情報活用能力） ※記号は、情報活用能力の体系表例（文部科学省）に対応

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
国語	生活に必要な国語の特質を理解し使う。 A2①c【意見と根拠、具体と抽象など情報の関係】	伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 B1③【目的に応じて情報を統合して表現する】	言葉の価値を認識し、言語感覚を養う。 C1①b【物事を批判的に考察し判断する】
社会	調査や資料から情報を調べまとめる知識・技能を習得する。 A2①bd【調査の設計、情報の整理の仕方】	課題解決のために、選択・判断・思考・表現する力を養う。 B1①【効果的に情報検索・検証し、統計的に整理する】	社会のために主体的に課題を解決しようとする態度を養う。 C1②a【条件のもと、情報活用の計画を立て試行する】
数学 算数	数学的に、解釈・表現処理する知識・技能を習得する。 A2①e【表やグラフなど統計的な情報の整理】	論理的・統合的・発展的に考察し、的確に表現する力を養う。 B1②【問題に対する多様な解決策を明らかにする】	過程を振り返り、評価・改善する態度を養う。 C1①a【事象を情報とその結び付きの視点から捉える】
理科	観察・実験に関する基本的な知識・技能を習得する。 A2①f【情報の傾向と変化を捉える方法】	観察・実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 B1①【調査を設計し、統計的に整理する】	科学的に探究しようとする態度を養う。 C1②c【情報の活用を効率化の視点から評価・改善】
生活	生活上必要な知識・習慣や技能を身につける。 A2①a【身近なところからの情報収集】	生活について考え表現する力を養う。 B1③【相手を意識し、わかりやすく表現する】	進んで生活を豊かにしようとする態度を養う。 C1①a【事象と関係する情報を見つける】
音楽	音楽表現のために必要な知識・技能を習得する。 A2①g【情報を統合して表現する方法】	表現を工夫し、よさや美しさを味わって聴く力を養う。 B1②【問題に対する多様な解決策を明らかにする】	表現を工夫し、よさや美しさを味わって聴く力を養う。 C2①a【情報に関する個人の権利を尊重する】
美術 図工	造形的な視点を理解し、創造的に表す。 A2①g【情報を統合して表現する方法】	豊かに発想し構想を練る力を養う。 B1③【様々な方法により、表現・発信、創造する】	心豊かな生活を創造していく態度を養う。 C1②b【情報及び情報技術を創造する】
保健体育 体育	健康・安全について理解し、基本的な技能を習得する。 A2①a【効果的な情報の検索と検証】	課題解決に向けて思考し判断する力を養う。 B1②【情報技術を活用して、情報の傾向と変化をとらえる】	健康と体力に留意し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。 C2①f【情報メディアの健康への影響、適切な行動】
技術・家庭 家庭	生活と技術についての知識・技能を習得する。 A3①②【情報技術の役割・影響、セキュリティ】	解決策を構想、評価・改善するなど課題を解決する力を養う。 B1②【目的に応じ、情報と情報技術を活用する】	生活を工夫、創造する実践的な態度を養う。 C2①d【サイバーセキュリティの重要性】
外国語 外国語活動	外国語についての知識・技能を習得する。 A2①h【様々な方法による発信・交流の方法】	外国語で表現し伝え合う力を養う。 B1③【様々な方法により、表現・発信、創造する】	外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 C2①b【社会においてルール・法律を守り行動する】
道徳	道徳的諸価値について理解する。 A3②【情報モラル】	物事を多面的・多角的に考える力を養う。 B1④【評価・改善により意図に近づける】	道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 C2①e【情報社会における自分の責任や義務】
総合的な学 習の時間	課題解決の知識・技能を身につけ、探究的な学習のよさを理解する。 A2②【情報技術活用の計画、評価・改善】	課題設定、情報収集、整理・分析、まとめ・表現の力を養う。 B1④【評価・改善を行い、論理的に考える】	探究的な学習に主体的・協働的に取り組む態度を養う。 C2②b【情報を生活や持続可能な社会の構築に生かす】
特別活動	集団活動の意義を理解し、行動の仕方を習得する。 A3②【情報モラル】	話し合い、合意形成、意思決定の力を養う。 B1①【調査を設計し、統計的に整理し表現する】	生き方についての考えを深め、自己実現を図る態度を養う。 C2②a【情報ネットワークの公共性を意識して行動する】

<重点指導内容>

1. 重点とする情報活用能力

B 問題解決・探究における情報を活用する力（思考力、判断力、表現力等）

2. 情報活用能力育成のための学習内容

（問題を解決するために必要な情報を集め、その情報を整理・分析し、解決の見通しを持つことができる内容）

〈国語〉情報カード作成、図や写真の伝える工夫など	〈社会〉インタビュー、観点ごとの分類など	〈数学・算数〉表やグラフに整理、図や式の説明など
〈理科〉アプリを使った整理、実験結果の考察など	〈生活〉観察カードへの記録、写真を使った紹介など	〈音楽〉参考音源の視聴、アプリを使った創作活動など
〈美術・図工〉写真を使った鑑賞、アプリによる試し活動など	〈保健体育・体育〉タブレットによる技の撮影、記録のデータ保存など	〈技術・家庭〉プログラムの作成、調理の情報収集など
〈外国語〉写真等を使ったスピーチ、ロールプレイなど	〈道徳〉アンケート、マトリクスによる整理・考察など	〈総合〉イメージマップ、プレゼンアプリの活用など
〈特別活動〉KJ法による解決策の整理、班での話し合いなど		

<外部人材等との連携>

- ICT支援員：授業づくりへの直接的な支援
- 市ICT担当職員：ICT環境づくりへの支援・助言
- 教育事務所等指導主事：研究全体に係る指導・助言

<活用する情報機器や学習支援アプリ等>

- タブレット端末 □電子黒板 □録音再生機器 等
- ・オクリンク ・ムーブノート 等